



青少年にかほ

第 10 号

〔発行〕
青少年育成にかほ市民会議
〔事務局〕
金浦公民館内 ☎38-2049



「登校時一斉あったか声かけ運動」 7月7日（仁賀保中学校）



名前だけの役職

青少年育成にかほ市民会議

会長 須田 壽夫

私たちの活動は全くのボランティアです。現役で働いておられる方々には、とてもではないが受け入れることが難しいことと思います。

この組織の活動の原動力は、なんといっても何時も生活している地域の力であり、地域で子どもたちを育てることが基本になります。そのために「地区推進委員」の力が必要になります。ところが委員の皆さんはお仕事を持っている方々が多いので、つい「名前だけなろう」と言ってしまうのでしょうか。私も地区会長を経験していませんからよく分かります。しかし、ここでもう一步踏ん張ってほしいのです。子育てには、家庭、学校、地域の三位一体が必要と思われれます。その地域の一部分を私たちの組織が担っているからです。

現在の社会を見てみますと、皆様方もご承知のように、人が人を殺めたりしている事件が数多く報道されています。この地域ではまだ起きていませんが、対岸の火事として捉えることができません。人間が人間をどう育てるのか、ということがどれほど大切かを私は心の底から考えるからです。人が人に手をかけることはあってはならないのです。しかし、現実には起きていることを私たちは受け止める必要があると思います。

親として子どもを授かることはとても幸せなことです。でも、授かった子どもを「どう育てるか」は私たち人間にとって大仕事です。私は、何にも勝ることだと思いません。今一度立ち止まって、地区推進委員に選ばれたことを考えてみてはどうですか。私たちは、縁あってそこに生き、生活しているのです。自分のことばかりではなく、地域全体を見わたしてみ、自分が必要としている社会がそこにあることをもう一度再認識していただきたいと思います。

